

兵庫県医師会医療支援チーム（第13陣）「宮城県災害支援現地報告」

理事 渡辺 志伸

石巻市の避難所の数は少しずつ集約され、エリア4内の避難所は11カ所となりました。そのうち兵庫県医師会チームは現時点では石巻中学校を拠点に、6カ所を支援しています。避難所の状況は4月21日の学校再開に向けて避難者の移動を迫られています。学校によっては折り合いがつかない状況です。受診者数や受診内容は日によって異なりますが、避難所生活の長期化とともに衛生状態の悪化、ストレス、食生活の偏り、薬切れ等により、慢性疾患の悪化や感染症の流行、又心の問題等が心配されます。

2) 日赤ミーティング

これまで朝夕2回行われていたミーティングは夕方1回となり、エリア4の幹事チームとして参加しました。各エリアからの報告では、咳の患者の増加がありました。又今後1ヶ月以内に東日本大震災の東側で同程度の地震・津波が発生するとの報道があり、現在の救護所における避難場所の確認や自力で移動できない要介護者の把握を行うよう指示がありました。

3) 石巻市医師会

4月18日、午前診の合間を縫って、石巻市医師会を訪問。医師会館は内部に水は入らなかったものの、地震による損傷があり補修工事中でした。会館内では復興に向けて、事務局が通常通りの業務を行っており、事務局長に話を伺いました。地域の約75の診療所の再開は当初の30から48機関と徐々に増えているようですが、医師会としての姿がなかなか見えてこない状況でした。石巻市医師会が1日も早く元気を取り戻すことができるよう願っております。

